

## 第3章

### 景観育成手法と事例

#### 3-2 行為別

3-2-1 土地の形質の変更

3-2-2 土石の採取及び鉱物の掘採

3-2-3 屋外における物件の集積又は貯蔵

## 3-2 行為別

## 3-2-1

## 土地の形質の変更

## 【景観育成と土地の形質の変更】

土地の形質の変更は、当該エリアの景観を直接的に変更するのみならず、周辺領域を含むより広範なエリアの景観にもその影響を及ぼす。

こうした点に配慮し、変更後の土地形状が、周辺地形に調和するようしたり、土地の形質変更部への外部からの視線が届かぬようしたりして、景観への悪影響を出来る限り抑える。そのためには、次の様な点に配慮した、土地の形質の変更を行うことが大切になる。

## 法面、擁壁

## 【景観との関わり】

土地の形質の変更後の措置である法面、擁壁は、それ自体が発する存在感や見映えとともに、周辺の既存地形・既存環境との視覚的なバランスにおいて、土地の景観に影響する。

こうした点を念頭に、できる限り圧迫感や突出感がなく、周辺との連続感や統合感の感じられる『土地形状』にできるとよい。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

大規模な法面、擁壁を極力生じないようにし、やむを得ない場合は緩やかな勾配とし、緑化に努める。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- 土工量(切土、盛土の量)をできるだけ少なくする。
- 法面、擁壁の高さをできるだけ低くする。  
やむを得ず高くなる場合には、途中に小段を設け、緑化等により印象を和らげる。
- 法面の勾配を緩やかにし、角部の丸み付け等をして自然の地形になじませ、緑化する。

## 擁壁の工夫

## 【景観との関わり】

土地の形質の変更後に設ける擁壁は、それ自体の規模や外形・外観により、存在感、周辺の既存地形や環境との間で構成する視覚的なバランス感が変わる。

こうした点を念頭に、できる限り圧迫感や突出感がなく、周辺との連続感や統合感の感じられる「擁壁」にする。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

擁壁は材料、表面処理の工夫、前面の緑化等により周辺景観との調和を図る。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- コンクリートの打ち放しは出来るだけ避ける。
- 出来るだけ自然石を使用し、やむを得ずコンクリートとする場合は、表面の処理により、自然な風合いを出すようにする。
- 法枠型ブロック等、緑化を行える工夫をする。
- 擁壁の前面に植栽を行い、印象を和らげる。

## 樹林、水辺の工夫

## 【景観との関わり】

土地の形質の変更後の措置は、敷地内の自然資源の残存量や見映えを左右するという点で、土地の景観に影響する。こうした点を念頭に、当該エリアで慣れ親しまれている自然をできる限り生かして既存の風景を維持・育成できるようにするとよい。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

敷地内にある良好な樹林、樹木、河川、水辺等は極力保全し、活用するよう努める。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△ 配慮必要

- 良好な樹林、大径木は緑地等としてできるだけ残し、活用する。
- 良好な樹木は、仮置きし、緑化木として活用する。
- 河川、水辺は出来るだけ残して活用する。
- 既存の水辺がない場合であっても、調整池や排水路を活用するなど、せせらぎや池等の水辺のある景観育成も検討する。

- 法面が土のため、斜面の形態が自然であり、また緑に被われていることもあって、前面の水田、背景の山並みとの調和が取れ、みずみずしい農村景観である。【東京都日の出町】



- 右は自然石使用の擁壁【滋賀県高島市】

- 下はコンクリート製擁壁(上段白色部)と陰影に富む石積み擁壁(下段灰色部)  
【山梨県甲州市】



- 小高い山に至る道路脇の土地に残された竹林が美しい。竹垣とのコントラストも良く、魅力的な景観スポットとなっている。【岡山県倉敷市】



## 3-2 行為別

## 3-2-2

土石採取  
鉱物掘採

## 【景観育成と土石の採取及び鉱物の掘採】

土石の採取及び鉱物の掘採は、当該エリアの景観を直接的に変更するのみならず、周辺領域を含むより広いエリアの景観に対しても影響を及ぼす。こうした点に配慮し、土石採取・鉱物掘採による景観変化を目立たぬようにするか、外部からの視線が届かぬようにしながら、他方で、土石採取・鉱物掘採部と周辺の地形が馴染むようにして、一帯の景観への悪影響をできる限り抑えることが大切である。そのために、土石採取・鉱物掘採に関し、次の様な配慮が必要である。

## 遮蔽

## 【景観との関わり】

土石採取及び鉱物掘採は、直接的な景観要素の消失や景観変容をもたらす。この点に配慮して、採取・掘採による景観変化をできる限り目立たぬようにするか、あるいは採取・掘採部に対して外部からの視線が届かぬようにするなど、遮蔽策を用いて、景観への悪影響を和らげる。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

周辺からは目立ち難いよう、採取の位置、方法を工夫し、敷地周辺の緑化等に努める。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- 地形のひだを利用するなど、主要な眺望点、主要な道路、鉄道、住宅地等からできるだけ見え難い位置を選定する。
- 自然の緑地を残しながら、できるだけ目立たないような採取を行う。
- 小規模に分散して、できるだけ目立たないように採取を行う。
- 採取地の周囲等をできるだけ緑化して、周辺から目立たないようにする。緑化による遮蔽が困難な場合には、採取地の周囲等に塀を設置するなどにより、できるだけ遮蔽を行う。

## 事後の緑化

## 【景観との関わり】

土石採取及び鉱物掘採は、周辺環境との間で構成される様相や印象のバランスに関して、景観的な影響を及ぼす。

この点を念頭に、土石採取・鉱物掘採に伴って改変した地形については、その安全性に十分注意を払いつつ、緑化等を用いて、周辺地形と景観的に馴染むようにする。

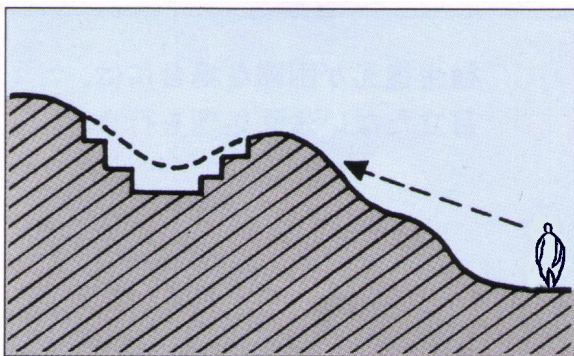
## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

採取後は自然植生と調和した緑化等により修景する。

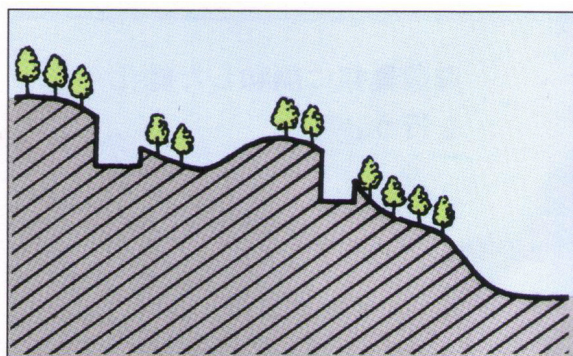
## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- 【都市地域】／△【沿道、田園、山地・高原地域】……緑化を行い、地域の緑地として活用することについても検討する。
- 【沿道、田園、山地・高原地域】／△【都市地域】……周辺の植生を考慮した緑化を行い、周辺と一体化するよう配慮する。

## 【遮蔽の考え方】

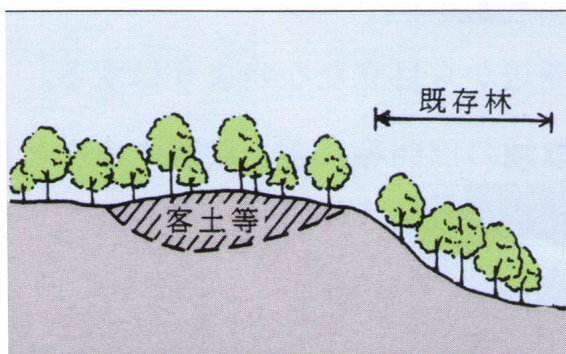


●見えないような採取の方法を工夫する

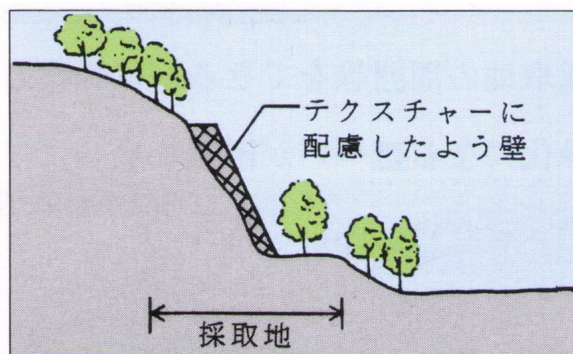


●自然緑地を残しながら採取を行う

## 【事後の緑化の考え方】



●周辺景観に調和した緑化を行う



●植生復元が困難な場合は、目立たない法面処理を行う

## 3-2 行為別

## 3-2-3

屋外の  
物件の  
集積

## 【景観育成と屋外における物件の集積又は貯蔵】

屋外における物件の集積または貯蔵は、当該エリアの景観を直接的に変更するのみならず、周辺領域を含むより広いエリアの景観に対しても影響を及ぼす。こうした点を念頭に、できる限り、それ自体が周囲に威圧感や煩雑感や危険な印象を与えたり、周辺環境との間で景観的な問題を起こさないようにする。その一方で、当該物件の遮蔽措置なども講じて、景観への悪影響をできる限り抑えることが大切である。そのため、屋外物件の集積・貯蔵に関して、次の様な配慮が必要になる。

高さ、積み  
上げ方法

## 【景観との関わり】

屋外における物件の集積または貯蔵は、それ自体の発する存在感とともに、周辺環境との間で構成される様相や印象のバランスにおいて、その場の景観に影響を及ぼす。この点を念頭に、それ自体が威圧感や煩雑感や危険な印象を放たぬようにするか、周辺環境との間の景観的な調和が乱されぬようにできるとよい。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

物品を積み上げる場合には、高さをできるだけ低くするとともに、整然とかつ威圧感のないように積み上げる。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- 主要な道路、鉄道等(視点場)に面しては、極力集積や貯蔵を行わない。
- 積み上げる高さをできるだけ低くし、整然と積み上げる。
- 不安定にならないようにする。
- 安全管理のための間隔をあける。
- 廃自動車の場合は、原則として2段までとし、やむを得ず3段以上積み場合は、強固な塀等による危険防止対策を行い、同時に完全な遮蔽を行う。

## 遮蔽

## 【景観との関わり】

物件の集積・貯蔵が、明らかに景観を損なうような場合、外部からの視線が対象物件に届かぬようにするなど遮蔽策を用いて、景観への悪影響を和らげる。

## 【景観育成基準(長野県景観育成計画)】

道路等から見え難いよう遮蔽し、その際には植栽の実施、木塀の設置等周辺の景観に調和するよう努める。

## 【具体的な配慮例】○配慮必要大／△配慮必要

- 敷地の周囲を常緑樹等遮蔽効果の大きい樹木で緑化し、できるだけ周辺から目立たないようにする。
- 緑化が困難な場合等には敷地の周囲等に塀を設置することなどによりできるだけ遮蔽を行う。
- その際、塀は木製のものにするなど、景観上良好なものとする。

- はぜ棒などの作業資材を納める圃場の格納設備は、農村には馴染みの風景要素である。勾配屋根のついたコンパクトな工作物のなかに、整頓された物品が収まる姿は、用の美を漂わすことさえある。【滋賀県高島市】



- 事業所の物品集積や荷捌きスペースなどを、周辺の景観と調和した塀や壁で囲うことで、景観を阻害する光景の外部滲出を遮断することが出来る。【岡山県倉敷市】



# 01 長野県の景観特性

# 02 基本目標

# 03 景観育成手法と事例

# 04 参考資料